

第26回子どもの療養環境研究会開催と発表演題募集のご案内

子どもの療養環境研究会は、多職種で子どもの療養環境について議論する研究会です。2001年開設のあいち小児保健医療総合センターの考え方や空間デザインに関与し、理想的な子どもの療養環境の実現に寄与しました。その後、設立されたNPO子ども健康フォーラムにより、多くの小児医療施設におけるプレイルームや家具やおもちゃ、アートの導入など実際の整備を支援し、研究会にてその効果を共有、チャイルド・ライフ・スペシャリスト、ホスピタル・プレイ・スペシャリスト、医療保育士の活動の支援もしてきました。こうした取組みの継続により、当初に理想としていた子どもの療養環境は今や日本の小児医療施設では標準的とも言える状況になりました。小児医療の進歩もあり、多くの命が救われる状況となってきました。その一方で、「安心して子育てのできる社会の実現」のためには、なお一層の取組みが求められます。是非とも、保育・医療・看護・養護・遊び・教育・建築・自然など、多様な分野での様々な取組みの演題をお待ちしています。

特定非営利活動法人（NPO）子ども健康フォーラム

理事長 前田正信

■第26回子どもの療養環境研究会

主催：NPO 法人子ども健康フォーラム (<https://www.npo-cln.com/>)

日時：令和7年7月12日（土）13:00~17:00

会場：オンラインまたはハイブリッド（あいち小児保健医療総合センターより）開催

参加費：一般：2,500円 会員・学生：無料

※子ども健康フォーラム会費：個人会員5,000円（年間）、団体会員2口10,000円（3人まで無料）

研究会参加費が無料となるのは、研究会当日までに会員となる場合のみとなります。

<プログラム（予定）>

- ・特別講演：「すべての子どもたちへ、こころに残るワクワクドキドキ体験を届けよう!!」

安田一貴（笑顔の向こうに繋がる未来プロジェクト PLAY&PHOTO Studio

NPO 法人 laule's 遊びリパークリノアたまプラ 写真家、HPS、理学療法士）

病気や障がいのある子どもたちとご家族へ心に残るワクワク体験を届けることを目標に、「写真・遊び・リハビリテーション」の知識と経験を活かし、出張写真撮影、重症心身型放課後等デイという2つの活動に取り組んでいます。その活動へ込めた想いと、そこで出会った子どもたちが教えてくれたことをご紹介します。

- ・一般演題：プレイルームの整備や保育士の活動など、子ども療養環境に関する演題
「チャレンジ企画」実践報告

■一般演題を募集していますので奮って応募してください。

方法：演題名と内容を400~800字程度にまとめて、発表者の氏名、職種、勤務先、連絡先をご記入の上、E-Mailまたは郵送でお申し込みください。

過去に発表済みの演題でも歓迎いたします。

宛先：NPO 法人子ども健康フォーラム 「子どもの療養環境研究会事務局」担当：角田

E-Mail：npo.cln.2001@gmail.com

住所：〒453-0041 名古屋市中村区本陣通5丁目6番地の1

TEL：090-6072-1171

締め切り：令和7年4月11日（金）必着

※演題の採用については4月末にご連絡いたします。当日の講演内容は抄録集に掲載しますので連絡後A4版2ページにご執筆をお願い致します。採用通知の際に書式をお送り致します。

※これまでの子どもの療養環境研究会のプログラムは、

NPO 法人子ども健康フォーラムホームページ <https://www.npo-cln.com/> をご覧ください。



ホームページ Facebook